

科目番号:40. 科目名:知って愉しむ淀川探訪科 (愛称:サンキュー! 淀川) 2023年度

【火曜日 授業予定表】 講師:中川 一、綾 史郎、鈴木康久、河合典彦、原田禎夫

					午 前			午 後	
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容
1 学 期	1	7	金	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)				
	2	11	火	1	淀川の自然と歴史①	淀川の自然・年間学習予定	河合典彦(国交省淀川環境委員会委員)①	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	
	3	18	火	2	淀川の自然と歴史②	治水・河川生態系	河合典彦②	合同オリエンテーション(グループ分け)	
	4	25	火	3	★淀川左岸0キロ地点を歩く	河口0kmを歩く、スーパー堤防、鴉宮神社	河合典彦③	自主活動(合同)	
	5	9	火	4	「山門水源の森」の話	淀川水系の水源のひとつ	富岡明(山門水源の森を次世代に引き継ぐ会)	自主活動	
	6	16	火	5	★城北ワンド自然観察	旧堤防跡から城北ワンド群	河合典彦④	自主活動(合同)	
	7	23	火	6/⑥	未来のために知っておきたいプラスチックの話	ゴミ、プラ問題解決に挑む	原田禎夫(大阪商業大学准教授)①	②社会への参加活動(準備活動)	
	9	6	火	③	③遠 足 (1)				
	10	13	火	7	★淀川大堰・排水機場・毛馬開門、講義と見学	旧毛馬第一開門・旧毛馬洗堰・沖野忠雄像探訪	河合典彦⑤ 毛馬出張所職員(調整中)	自主活動(合同)	
	11	20	火	8	保津川の取り組み	レジ袋の廃止、新たなごみ問題など亀岡市の状況など	原田禎夫②	自主活動	
	12	27	火	9	暮らしを守る防災①	淀川の特性と治水について	中川一(京大名誉教授・元京大防災研究所所長)①	自主活動	
	13	4	火	10	暮らしを守る防災②	最近の異常な水害について	中川 一②	自主活動	
	14	11	火	11	淀川の自然と歴史③	淀川大改修と副産物	河合典彦⑥	自主活動	
	15	18	火	12	暮らしを守る防災③	今後の防災減災について	中川 一③	自主活動	
	夏 休 み								
2 学 期	16	12	火	13	江戸期における舟運と河川管理	文書と絵図から読み解く	鈴木康久(京都産業大学教授・カッパ研究会)①	自主活動	
	17	19	火	14	京都鴨川追究	景観の変遷と河川域の活用	鈴木康久②	自主活動	
	18	26	火	15	★琵琶湖疏水探訪	琵琶湖疏水記念館、南禅寺水路閣、蹴上インクライン	河合典彦⑦	自主活動(合同)	
	19	10	火	16	三川合流の景観	河川整備による景観の変化	鈴木康久③	自主活動	
	20	20	金	④	④コーダイジョイフルゲームズ (屋外でのジョイフルゲームズ。雨天中止)				
	21	24	火	17	★伏見と三栖開門	水位差調整の三栖開門と三栖開門資料館	河合典彦⑧	自主活動(合同)	
	22	31	火	18	水のまち大阪を巡る	絵画や作品から淀川の情景と魅力再発見	服部麻衣(大阪くらしの今昔館学芸員)	自主活動	
	23	7	火	⑤	⑤遠 足 (2)・・・(仮日程;2学期の何れかの日に各科で遠足日を設定)				
	24	14	火	⑥	⑥コーダイフェスタ (日程・会場未定)				
	25	21	火	19	鶴殿のヨシ原かイタセンパラ	調整中	綾史郎(大阪工業大学名誉教授/イタセンネット会長)	自主活動	
	26	28	火	20	★クルーズ船で船上講義	八軒家浜から赤川橋梁まで船上(クルーズ船ひまわり)スクール	河合典彦⑨	自主活動	
	27	5	火	21	旧淀川の歴史	大川/土佐堀川/堂島川役割	調整中	②自主企画講座	
29	12	火	23	★京街道文禄堤を歩く	旧堤防道・日本最古の堤防「茨田堤」の築場	河合典彦⑩	自主活動(合同)		
冬 休 み									
3 学 期	30	16	火	24	★淀川の野鳥観察	十三干潟付近	和田太一(NPO法人南港ウェットランドグループ)	自主活動	
	31	23	火	⑦	⑦社会への参加活動・・・(仮日程;1学期~3学期の間に活動日を1回設定)				
	32	30	火	25	「名所図会」のなかの淀川	三川合流地域の下流域(大阪府域内)	西野由紀(天理大学教授)	自主活動	
	33	6	火	⑧	⑧・⑨修学旅行(1泊2日)				
	34	7	水	⑨					
	35	13	火	26	学習成果発表会			河合典彦⑩	
36	13	火	⑩	⑩修了式			河合典彦		
					授 業(自主講座、成果発表会含む)	26(講座数数列数値の1~26)		自主活動	20
					学 習 事 業(①~⑩)	10(講座数数列数値の①~⑩)		★印は校外(教室不要)	
					合 計	36			

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。

2022.10.08